

問1 弥生時代の社会における銅鐸の特徴や役割について述べた文として、正しいものを選びなさい。（2023年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 次第に大型化し、表面には当時の生活や自然を反映した装飾が施されるようになった | 2. 鉄器よりも硬度が高いという性質を活かし、木を伐採するための工具として普及した | 3. 大陸との交易を円滑に進めるために、重さに応じた価値を持つ貨幣として使われた | 4. 各個人の家の中に置かれ、日常的に家族の健康を祈るための仏具として使われた |
|---|---|--|---|

問2 歴史上の生産活動の発展において、農具の素材が変化したことは大きな意味を持ちます。鉄製の刃先を用いた農具への変化について説明したものとして、正しい記述を選んでください。（2016年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 木製の土台に鉄の刃先を組み合わせる工夫により、耕作の効率が向上した | 2. 鉄は加工が困難であったため、刃先も含めてすべて石で代用する手法が普及した | 3. 鉄製の農具は重すぎて実用的ではなかったため、主に祭祀用の道具として使われた | 4. 鉄の刃先が導入された後も、土を耕す作業には一貫して木製のみの道具が使われ続けた |
|--------------------------------------|---|--|--|

問3 1世紀半ば、奴国の王が中国の王朝（漢）に使者を送り、金印を授けられたという出来事について、その当時の国際関係のあり方や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 中国の皇帝に朝貢してその支配下に入ることで、自身の王としての地位を認めさせ、国内での権威を高めようとした | 2. 対等な立場での外交を求める国書を送り、大陸の進んだ律令制度を日本へ速やかに導入することを目的とした | 3. 朝鮮半島での軍事的な優位を確保するため、中国の王朝と軍事同盟を結び、援軍を派遣してもらう約束を取り付けた | 4. 仏教を日本に広めるため、優れた経典や仏像を日本へ持ち帰る許可を皇帝に求める使節を派遣した |
|---|--|---|---|

問4 3世紀の日本の様子が記された中国の史書『三国志』の「魏志」倭人伝において、約30の国々をまとめ、中国の魏に使いを送ったとされる邪馬台国の女王は誰ですか。（2025年 長野公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|---------|---------|
| 1. 卑弥呼 | 2. 持統天皇 | 3. 推古天皇 | 4. 北条政子 |
|--------|---------|---------|---------|

問5 中国の歴史書には、紀元前1世紀頃から1世紀頃にかけての倭（日本）の様子が記されています。これらの記述についてまとめた次の説明のうち、最も適切なものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 『漢書』地理志には、倭人が100余りの国に分かれて生活し、定期的に朝鮮半島の楽浪郡へ使節を送っていたことが記されている。 | 2. 『後漢書』東夷伝には、卑弥呼が30余りの国を従え、魏の皇帝から「親魏倭王」の称号を授かったことが記されている。 | 3. 『漢書』地理志には、奴国の王が後漢の光武帝から金印を授かり、中国との交流を深めたことが記されている。 | 4. 『魏志』倭人伝には、倭の王が初めて中国の皇帝に朝貢し、大陸の進んだ青銅器文化を日本へ持ち帰ったことが記されている。 |
|---|--|---|--|

問6 中国の歴史書「魏志倭人伝」に記録されている邪馬台国の女王卑弥呼は、当時の中国の王朝である魏に使いを送りました。卑弥呼がこのような外交を行った背景や、その結果として得た称号について述べた文として正しいものはどれですか。（2026年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 自らの権威を高めるために中国と通じ、皇帝から「親魏倭王」の称号を授かった。 | 2. 仏教を日本に広めるための援助を求め、皇帝から「倭王武」の称号を授かった。 | 3. 白村江の戦いでの協力を依頼するため、皇帝から「日本国王」の称号を授かった。 | 4. 大陸の優れた青銅器技術を独占するため、皇帝から「遣隋使」として認められた。 |
|--|---|--|--|

問7 日本列島と朝鮮半島の位置関係を示した地図において、九州地方の北部（現在の佐賀県付近）に位置し、大陸との交流や当時の防御の様子を今に伝える弥生時代の代表的な遺跡はどれか、選びなさい。（2020年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 吉野ヶ里遺跡 | 2. 登呂遺跡 | 3. 三内丸山遺跡 | 4. 岩宿遺跡 |
|-----------|---------|-----------|---------|

問8 中国の歴史書である『後漢書』東夷伝には、1世紀半ばの57年に倭の奴国の王が使者を送り、皇帝から印綬（印と紐）を授かったという記述があります。このとき授けられたとされる「漢委奴国王」と刻まれた金印が、江戸時代に発見された現在の福岡県にある場所はどこですか。（2023年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-------|-------|--------|
| 1. 志賀島 | 2. 壱岐 | 3. 対馬 | 4. 種子島 |
|--------|-------|-------|--------|